



「頑張る」の思いを込めて

行政だけでなく、各地区でも被災地と被災者への支援が行われています。
しきしま老人福祉センターに避難してきた人たちへ、2地区が合同してボランティアによる炊き出しを行いました。また、避難者が入居する市営住宅がある地区では全面的に支援していく動きが起きています。
そのほかにも独自に義援金の受け付けを行っている自治会などがあり、市民と地区と行政が一体となった支援の輪が広がっています。



避難者の受け入れを継続

本市に移住を希望する避難者は1年間家賃無料で市営住宅への受け入れを行っています。4月8日までに213人の申し込みがありました。
また、4月1日まで、しきしま老人福祉センターと大胡地区農村環境改善センターを第一避難所として設置しました。4月1日までに、市有施設への避難者は、市営住宅への入居が決まったり、帰郷したりし、全員が新たな生活に向かって歩み始めていますが、今後も引き続き、しきしま老人福祉センターを緊急避難所とし、避難者を受け入れる体制を継続していきます。

市民の力を被災者の力に



笑顔を取り戻す力になれば

下小出町二丁目 平澤 洲子さん

テレビで流れる被災地の映像を見るたびに本当に気の毒で、居ても立ってもいられませんでした。そんなときに地元の自治会で、しきしま老人福祉センターへの避難者に朝の炊き出しを行うという話があり、すぐに協力することを決めました。子どもが笑顔でおにぎりをほお張ってくれたのはうれしかったですね。避難者や被災地の人たちには、日本中みんなが応援していますので、下を向かず頑張ってください。



どんなことでも相談して

高花台二丁目 塚越 弘さん

民生委員や福祉ボランティアと協力しながら、地区を挙げて市営住宅に入居する避難者への支援を行っています。住民に支援できる物品を募り、避難者から要望があったらすぐに渡せる体制を整えたり、自治会で行うイベントに避難者を招待して地域の人たちと触れ合う機会をつくったりするなど、少しでも不安を取り除ければと思っています。どんなことでも相談に乗りますので、避難者の人たちは気軽に話し掛けてほしいですね。

心が落ち着くよう避難場所を提供



福島県南相馬市から避難

今村 和子さん (写真左)

親戚を頼りに前橋に避難してきて、市営住宅に入居しています。震災の発生時は、家族がみんな違う場所に避難していて、そろったのは震災から2日後でした。放射線の影響が心配で前橋に来たのが3月17日。孫たちの両親は教師のため、今は地元に戻り復興に向け活動をしています。避難生活を送る中で皆さんの温かい心にたくさん励まされ、わたしも孫たちも、いくら感謝してもしきれません。



福島県いわき市から避難

鈴木 こずえさん

3月17日に、知り合いと一緒に家族5人でしきしま老人福祉センターに避難して来ました。地元は断水していたので、こちらでお風呂に入ることができたときはうれしかったです。職員やボランティア、地区の人たちには良くしていただき、優しさが身に染みました。環境も良く、このまま前橋に住みたいと思っただけです。子どもたちの学校が始まるので地元に戻りますが、皆さんから頂いた温かい心を胸に頑張っていきます。

市民の皆さんの温かい心をお待ちしています

寄付金／現在、被災地復興のための寄付金や本市避難者への生活支援のための寄付金を受け付けています。ご協力をお願いします。

問い合わせは **危機管理室** ☎027-898-5935

ボランティア／本市への避難者を支援するボランティアの登録を行っています。登録者の技能などを踏まえ必要時に活動依頼の連絡をします。被災地で活動するボランティアについては、ボランティアセンターに問い合わせてください。申し込みは、市民活動支援センター☎027-210-2196、ボランティアセンター☎027-232-3848まで

本市への避難児童・生徒 住民登録なしで入学できます

東日本大震災で本市に避難してきた児童・生徒を、避難先の住所地の指定学校で受け入れています。希望者は市役所学校教育課で区域外就学申請を行ってください。

問い合わせは **同課** ☎027-898-5812

携帯電話などに防災情報を送信

本市では、「まちの安全ひろメール」で、防災や計画停電などの情報を携帯電話などに配信しています。登録は無料です。詳しくは本市ホームページをご覧ください。また、携帯電話への配信を希望する人は、右図のQRコードを読み取り、空メールを送信することで簡単に登録できます。



問い合わせは **危機管理室** ☎027-898-5839

被災地からの避難者 危機管理室に連絡を

東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故により被害を受けた市町村の災害対策本部では、住民の安否情報の確認や各種情報の提供などのため、避難者の調査を行っています。また、本市でも、復興関係情報やさまざまな行政・生活相談などのサービスを提供するために、避難情報を必要としています。

被災地から本市に避難している人は、危機管理室☎027-898-5935へ連絡をお願いします。